学校番号	119

令和２年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	音楽Ⅱ「TuttiⅡ」　（教育出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽Ⅰの学習をふまえ、「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽Ⅰの学習を生かし、さらに音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	D：鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	イメージをもって豊かな声で歌いあげよう！～出会いのうた～	【歌唱】 Yell Tomorrow ありがとう	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	ギターのメロディ弾きを楽しもう	【器楽】 ギター音階 キラキラ星 愛のロマンス	○		○		a:ギターの歴史や構造、音色に関心をもち、その持ち味を生かして基礎的な奏法を身に付ける学習に主体的に取り組もうとしている。 c:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【創作】 ギタの曲をつくろう		○			b:音程、リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	鑑賞のファーストステップ～音楽を聴く力をつけよう～	【鑑賞】 交響曲第9番 合唱付 第4楽章	○			○	a:管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
2学期	英語で映画音楽の歌を表現しよう	【歌唱】 ホールニューワールド	○	○	○		a:「ホールニューワールド」の曲想や歌詞が表す情景や心情、映画の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:「ホールニューワールド」のリズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、英語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	箏に挑戦！	【器楽】 さくらさくら 泉	○	○	○		a:箏の音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:箏の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	世界の民族音楽の特徴や世界の心を感じ取ろう	【鑑賞】 「民族音楽の特徴1」 「民族音楽の特徴2」	○			○	a:世界の国々や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら、それぞれの国や郷土の伝統音楽の種類と特徴を理解して、それらの価値を考えたりして、民族音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
	平調子で旋律をつくろう！	【創作】 「平調子」で旋律を創作	○	○	○		a:我が国や郷土の音階の特徴に関心をもち、イメージをもって音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。 b:我が国や郷土の音階の特徴を知覚し、その醸し出す雰囲気を感受しながら、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:イメージに沿った旋律やリズムの組み合わせ方、記譜の仕方など必要な創作技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	ギターで弾き語りに挑戦してみよう	【器楽】 チェリー	○	○	○		a:ギターコードの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、弾き語りで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、を生かして表現を工夫している。 c:弾き語りするために必要なギターの基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
3学期	鑑賞のステップアップ ～声の魅力を探ろう～	【鑑賞】 オペラ「リゴレット」より Lla donnaemobile」(ベルディー)	○			○	a:総合芸術オペラの特徴に、関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:声の音色と表現上の効果との関わりを知覚、感受し、アリア「La donna e mobile」とその演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、オペラに対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

	ゴスペルを楽しもう	【歌唱】 オーハッピーデイ （二重唱・原語）	○	○	○		a:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、曲種に応じた発声の特徴を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	ミュージカルに親しむ	【鑑賞】 オペラ座の怪人	○			○	a:ミュージカルに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:作品中に使用されている音楽を知覚、感受しながら、場面にふさわしい音楽の特徴を理解して、登場人物の心情を考えたりして、作品に対する理解を深め、よさや美しさを能動的に味わって視聴している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	さまざまな楽器で合奏しよう	【歌唱】 One Love	○	○	○		a:曲想と様々な楽器の特色に関心をもち、合奏をする学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:曲想や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって合奏するために必要な演奏の技能を身に付け、協力し合い創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
　　c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野はa, b, cの３観点で、「鑑賞」の分野はa, dの２観点で評価をする。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。